

平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月15日

上場会社名 日本アイ・エス・ケイ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7986 URL <http://www.king-ind.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根栄二  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 小林勇司 (TEL) 029-869-2001  
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	1,420	△5.4	99	△36.7	106	△34.8	71	△35.8
29年12月期第1四半期	1,501	△4.0	157	△30.3	163	△35.9	111	△34.3

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 65百万円(△43.5%) 29年12月期第1四半期 116百万円(△28.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	4.03	—
29年12月期第1四半期	6.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	4,753	2,892	59.9
29年12月期	4,612	2,880	61.5

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 2,846百万円 29年12月期 2,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	—	—	3.00	3.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,800	4.1	240	4.1	260	2.8	180	3.7	10.14
通期	5,300	3.4	380	7.3	400	2.9	300	12.4	16.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年12月期1Q	17,760,000株	29年12月期	17,760,000株
30年12月期1Q	13,163株	29年12月期	13,163株
30年12月期1Q	17,746,837株	29年12月期1Q	17,746,837株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益並びに雇用の改善が継続される一方で、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、積極的な営業活動に取り組み、技術開発力の強化、経費の削減等諸施策を展開いたしましたが、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高14億20百万円（前年同期比5.4%減）、経常利益1億6百万円（同34.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益71百万円（同35.8%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

鋼製品関連事業の売上高は4億9百万円（前年同期比10.2%減）となりました。耐火性だけでなく、情報保護、防盜性強化等多様化する顧客ニーズに対応するため、操作履歴機能付指紋認証キーボックス、指紋認証耐火金庫、データメディア耐火金庫等高付加価値製品の販売促進等積極的な営業展開に努めましたが、前年同期実績を下回りました。

デンタル関連事業の売上高は3億79百万円（前年同期比3.8%減）となりました。各種歯科用ユニット等の新規開発及び買替需要に対する営業活動等積極的に展開いたしましたが、前年同期実績を下回りました。

書庫ロッカー関連事業の売上高（外部顧客）は5億27百万円（前年同期比4.0%減）となりました。札幌工場・川島工場の生産性向上、新規顧客の開拓推進等に努めましたが、前年同期実績を下回りました。

OAフロア関連事業の売上高は30百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

不動産賃貸関連事業の売上高は54百万円（前年同期と同額）となりました。

その他の売上高は18百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は47億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億41百万円増加しました。

流動資産は、前連結会計年度に比べ、現金及び預金の減少2億31百万円、受取手形及び売掛金の増加3億90百万円、繰延税金資産の増加34百万円等により、2億1百万円増加し26億40百万円になりました。

固定資産は、前連結会計年度に比べ、建物及び構築物の減少8百万円、機械装置及び運搬具の減少8百万円、投資有価証券の減少9百万円、退職給付に係る資産の減少36百万円等により、60百万円減少し21億13百万円になりました。

流動負債は、前連結会計年度に比べ、支払手形及び買掛金の増加1億14百万円、未払金の減少77百万円、未払法人税等の増加39百万円、賞与引当金の増加95百万円等により、1億44百万円増加し15億62百万円になりました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、繰延税金負債の減少15百万円等により、14百万円減少し2億98百万円になりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金の増加18百万円等により、11百万円増加し28億92百万円になりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年2月19日公表の業績予想に変更ありません。なお、業績見通しに変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	737,552	505,746
受取手形及び売掛金	1,391,901	1,782,231
商品及び製品	144,319	144,030
仕掛品	17,111	20,918
原材料	123,436	130,356
繰延税金資産	21,411	55,788
その他	2,846	1,489
流動資産合計	2,438,579	2,640,560
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	425,204	416,620
機械装置及び運搬具(純額)	186,601	177,733
土地	980,731	980,731
その他(純額)	17,466	20,197
有形固定資産合計	1,610,004	1,595,281
無形固定資産		
ソフトウェア	6,342	5,776
無形固定資産合計	6,342	5,776
投資その他の資産		
投資有価証券	192,817	183,787
退職給付に係る資産	280,163	244,033
敷金及び保証金	84,017	84,017
その他	310	310
投資その他の資産合計	557,307	512,148
固定資産合計	2,173,654	2,113,206
資産合計	4,612,234	4,753,767

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	826,724	941,608
未払金	216,780	139,702
未払法人税等	47,346	87,281
未払消費税等	47,878	49,866
賞与引当金	47,856	143,569
その他	231,743	200,758
流動負債合計	1,418,329	1,562,787
固定負債		
繰延税金負債	198,957	183,374
役員退職慰労引当金	50,114	51,777
その他	64,224	63,525
固定負債合計	313,295	298,676
負債合計	1,731,625	1,861,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,090,800	1,090,800
資本剰余金	64,000	64,000
利益剰余金	1,610,690	1,628,927
自己株式	△2,313	△2,313
株主資本合計	2,763,177	2,781,414
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,215	65,181
その他の包括利益累計額合計	72,215	65,181
非支配株主持分	45,215	45,707
純資産合計	2,880,608	2,892,303
負債純資産合計	4,612,234	4,753,767

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	1,501,324	1,420,245
売上原価	1,047,468	1,016,332
売上総利益	453,855	403,913
販売費及び一般管理費	296,010	304,051
営業利益	157,844	99,862
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	287	306
作業くず売却益	4,162	5,762
助成金収入	540	—
その他	537	594
営業外収益合計	5,526	6,663
営業外費用		
手形売却損	47	—
その他	11	—
営業外費用合計	59	—
経常利益	163,312	106,526
税金等調整前四半期純利益	163,312	106,526
法人税、住民税及び事業税	91,482	80,662
法人税等調整額	△40,396	△46,856
法人税等合計	51,085	33,806
四半期純利益	112,226	72,719
非支配株主に帰属する四半期純利益	927	1,241
親会社株主に帰属する四半期純利益	111,299	71,477

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	112,226	72,719
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,954	△7,033
その他の包括利益合計	3,954	△7,033
四半期包括利益	116,181	65,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	115,253	64,443
非支配株主に係る四半期包括利益	927	1,241

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	OAフロア 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高										
1. 外部顧客への 売上高	456,016	394,716	549,654	29,209	54,090	1,483,687	17,636	1,501,324	—	1,501,324
2. セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	4,000	—	—	4,000	—	4,000	△4,000	—
計	456,016	394,716	553,655	29,209	54,090	1,487,687	17,636	1,505,324	△4,000	1,501,324
セグメント利益	92,430	25,739	58,008	4,682	42,570	223,432	2,876	226,308	△68,463	157,844

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。  
 2 セグメント利益の調整額△68,463千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	OAフロア 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高										
1. 外部顧客への 売上高	409,393	379,754	527,669	30,937	54,090	1,401,845	18,399	1,420,245	—	1,420,245
2. セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	1,958	—	—	1,958	—	1,958	△1,958	—
計	409,393	379,754	529,628	30,937	54,090	1,403,804	18,399	1,422,203	△1,958	1,420,245
セグメント利益	61,818	32,717	36,736	1,290	42,746	175,308	5,520	180,829	△80,966	99,862

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。  
 2 セグメント利益の調整額△80,966千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。